

公立高校進学志望校調査より

9月29日(火)に来春の公立高校進学希望調査の結果が発表されました。三田市内4校の第1志望者数は北摂三田高(特色含む)定員240名に対して238名(-2名)。三田祥雲館高校定員240名(推薦含む)に対して355名(+115名)。有馬総合定員200名(推薦含む)に対して219名(+19名)。三田西陵(特色含む)200名に対して195名(-5名)。昨年と比べると北摂三田高・三田祥雲館ともに志望者は減少しています。しかしながら、どちらかの高校で定員減の可能性があり、予断を許さないのが実情です。もし定員減になったとしても志望校に合格するためにはやはり通知表数値の確保が最も大切です。特に副教科は内申点割合が高いので、日頃の授業中の態度を正し、提出物や実技課題に対してまじめに取り組んでください。転ばぬ先の杖だと思って。〔野垣勝彦〕

10月・11月のおもなスケジュール		
10/29 ~11/4		秋期休講期間【休 室】
11/7	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
13	金	期末対策深夜特訓
14	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ
15	日	第4回公開テスト【小4~中2】
21	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ
22	日	自習室開室(12:00~18:00)
23	月	勤労感謝の日【授業あり】
28	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
29	日	中3公開模試

※12/1(火)~4(金)は教育相談会を予定しております。詳細は追ってご案内申し上げますので、よろしくお願いたします。

タダより高いものはない

無料アプリ、無料ゲームなど無料のものが世にはびこって久しいです。そして多くの方が現状を受け入れています。しかし、ほんとうに無料なのでしょうか。そんなわけがありません。なぜならどんなものでもそれをつくるのにコストはかかるからです。どこかで回収しなければ成り立ちません。では、どこで回収するのか。初回無料であれば2回目以降に上乗せであったり、そのときに広告を見ることで時間を提供させたりというふうになんかを払っている感覚がないところで確実に何かを払わせているのです。お金を払わないことがもてはやされる時代にあっても、それに振り回されて自分の大切な何かや、自分の可能性まで失いたくはないものです。〔金子祐太〕



延期開催となっていたソーシャルディスタンス緑日9/20無事終了。約300名の笑顔であられました。

9月の“自習王”決定!

- ★中学生の部
中3 福積 杏樹 156.90 時間
- ★高校生の部
高3 山下 将 172.98 時間

香る金木犀に歯が痛い

金木犀の甘い香りがすると、山田詠美の『放課後の音符』の一節を思い出します。「金木犀の匂いがする。甘くて歯が痛くなりそう。」これは好きな男の子との秋の帰り道に言った女の子の台詞です。ただ「好き」と伝えるのではなく、「食べたたらこんな感じかしら」という比喻を使って、まだ見ぬ恋物語を想像します。言葉は「視覚」と「聴覚」に依拠しますが、ここでは「味覚」「嗅覚」をも動員します。頭でっかちにならぬよう、五感をフルに使って秋を感じたいです。〔原田夏花〕

11月分 10月
学費の振替 **27日**
(火)

今月振替分に公開テストの受験料(小¥2,900、中1・2¥3,200、中3¥5,850)を合算してお振替させていただきます。詳細につきましては、明細をご確認ください。

志望校選びの大きな“過ち”

以前にお話しした内容ですが、あえてもう一度。いよいよ志望校選定の時期。この間面談で、「うちの子はプレッシャーに弱いから、無理して上の学校へ入ってギリギリにいるより、ランクを下げて上位の成績で行かせた方がよい」というお声をよく耳にします。実はこれがとんでもなく大きな“過ち”。仮に受験時の偏差値が変わらない2校でも、卒業時の進学先で大きな「違い」が生まれるケースがたいへん多いのが事実です。

中学と高校の学習は異なりますので、入試でギリギリの成績で入った生徒が、ずっと下位の成績という例はあまりありません。よほどでない限り、入学時には多くの生徒のレベルが一旦スタートラインに並びます。ボーダーの成績で入った生徒が、高3時にトップレベルになっていることも、珍しくありません。逆に、ランクを下げて余裕で入っても、気がつけば中以下というケースも多々あります。トップの高校と2番手校の主要大学合格者数には大きな隔たりがあります。少し努力すれば合格できる高校を避けて安全圏を選ぶことは、大きな「ボタンの掛け違い」だと思います。

決して現実的にはならず、高い目標に向けて努力する姿勢こそが、受験のみならず、将来社会人としても必ず成功に直結します。「目標は少しでも高く!」。みなさんの成功を祈っています!〔北村昌弘〕



代表北村の独り言

塾業界の研修会に行くとかかるのは、オンライン指導がうまく実施できた塾と、できなかった塾に大きく二極化したこと。私たちは万一のリモート指導インフラ整備は今もしっかりと進めています。「備えあれば患いなし」。どうかその折には、ご協力をお願いいたします!

編集
後記

季節が徐々に秋めいてきました。行楽の季節でもあり、例年であれば、観光地はにぎわい、イベントも盛りだくさんこの季節ですが… Go To キャンペーンの拡大やイベント開催に関する規制の緩和などでどのような状況になるのでしょうか? コロナ対策がシナジー効果をもたらしたのか、今年は風邪の患者さんが減少し、風邪薬の販売高も低迷しているとのニュースを聞きました。冬に向けてはインフルエンザの心配も出てきますが、個人ではいままでと変わらず、できる対策を粛々と行うのみですね。